

地域人材ネット

震災復興と地場産業・ソーシャルビジネス・まちづくり

山口 純哉 (やまぐち じゅんや)

長崎大学経済学部 准教授



○ 登録者情報

所在地

長崎県長崎市

略歴

- 1997.03 神戸商科大学大学院経済学研究科修士課程修了
- 2000.03 神戸商科大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学
- 2000.04 長崎大学経済学部専任講師(地域経済論担当)
- 2001.08 長崎大学経済学部助教授
- 2007.04 長崎大学経済学部准教授

著書・論文等

- 「東日本大震災からの地域経済復興にかかる隘路－気仙沼市・石巻市の水産加工業集積を事例に－」『経営と経済』第91巻、第3号、pp.87-111所収、2011年。
- 「九州の社会経済状況」『コミュニティビジネスの事例』伊佐淳・松尾匡・西川芳昭編[2007]『市民参加のまちづくり－コミュニティビジネス編』創成社、pp.3～41所収。
- 「ケミカルシューズ産業における震災復興施策の検討－空間整備事業を中心に－」『地域経済学研究』第11号、2001年。
- 「被災地神戸の地場産業復興の難路と行政の役割－長田ケミカルシューズ産業を例に－」『賃金と社会保障』1289・90合併号、2001年。
- 「移出・基盤産業と震災復興」『国民経済雑誌』第183巻、第1号、2001年。
- 「ケミカルシューズ産業の復旧・復興」(神戸商科大学北野正一氏と共著)長岡豊編[1998]『震災復興の歩み』地碩書院、pp.85～108所収。
- 「地域復興における産業と行政の連携への課題」『兵庫県政学』第2号、1996年。

○ 震災復興と地場産業・ソーシャルビジネス・まちづくり

取組の内容

- ・1995～2000年まで阪神淡路大震災からの地場産業・産業集積(ケミカルシューズ産業)復興について、企業ヒアリング等のフィールドワークの成果を活用した研究を実施してきました。
- ・1995～1998年まで「長田の良さを生かした街づくり懇談会(産学民が参加する神戸市長田区の将来像を共有・検討するための懇談会)」にて事務局員として活動しました。
- ・2000年以降、長崎市、長崎県等における総合計画の策定、長崎市、西海市、雲仙市、長崎県においてNPO法人など市民力の向上、九州ソーシャルビジネス推進協議会顧問、ソーシャルビジネスネットワークアドバイザーとしてソーシャルビジネスの普及・啓発、人材育成事業等に参加しています。なお、これらの活動は、全て阪神淡路大震災からの神戸市長田区の復興にかかる経験を踏まえたものとなっています。

工夫した点や苦労した点

当たり前ですが、地域には多様な人が暮らしています。計画・企画の立案段階で彼らの声を丹念に聞かなければ、実施段階で頓挫する可能性が高くなるため、彼らの日常を観察する、彼らの声に耳を傾ける等に最も注意を払ってきました。

ひとことPR

他地域を見ることで、自らが暮らす地域のホントの魅力が分かります。相対的な視点を持って、多少なりとも地域振興のお手伝いが出来ればと思っています。特に、宮城県気仙沼市等、甚大な被害を被った被災地を定期的に訪問し、復興にかかる課題等について考えていますので、ご協力できることがあればご連絡ください。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進		10	環境保全
5	定住促進		11	その他
6	観光振興・交流			

関連ホームページ

山口研究室	http://www.facebook.com/jylab
-------	---

連絡先

メールアドレス	junya-y@nagasaki-u.ac.jp	その他	
---------	--------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る